

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 341

施策 健康づくりの推進

管理事業 成人保健事業

2 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 結核検診事業	保健センター	結核の早期発見のため、65歳以上の市民を対象に市内協力医療機関において胸部エックス線直接撮影の検診を実施。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続
33,298 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② がん検診事業	保健センター	健康増進法に基づき、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診を市内医療機関等において実施。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	・がんによる死亡者を減らすためには、がんの早期発見・早期治療に繋げる必要があることから、検診受診率の向上及びがん検診の精度管理が必要である。 ・令和元年度より胃がん検診に胃内視鏡検査を新たに追加した。また、国の指針の一部改正に伴い、令和2年度より胃がん検診の対象年齢を現行の35歳以上から50歳以上に引き上げを行った。 ・乳がん検診においては、二次読影にかかる事務改善を図るために、令和3年度中のマンモグラフィのデジタル化に向けて調整、検討中。	拡充
294,250 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 成人歯科健診事業	保健センター	満30歳以上の市民及び満15歳以上の障がい者を対象に、市内協力医療機関において歯科健康診査及び歯面清掃を実施。後期高齢者医療保険加入者の市民が、本市で後期高齢者医療の歯科健診を受診した場合は、本市独自でPMTCを実施。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	・健康づくり、介護予防において大切である豊かな食生活を送るためには、歯や歯ぐきの健康は欠かせないものであり、市民ニーズは高く、継続実施が必要である。	継続
131,239 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 骨粗しょう症検診事業	保健センター	満20歳以上70歳以下の5歳節目の市民を対象に、市内医療機関等において骨量測定による検診を実施。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	・高齢期の骨粗しょう症の予防には、若いころからの適切な生活習慣の取組が必要であり、健康寿命の延伸を図るために継続実施が必要である。	継続
10,257 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 30歳代健康診査事業	保健センター	30歳代の市民及び40歳以上の生活保護受給者を対象に市内医療機関等において健康診査を実施。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	・30歳代を対象とした本事業は、若年者の健康状態を知る機会となり、健康の保持、生活習慣病の早期発見に寄与するものであるが、受診者数は平成28年度から年々減少しており、若年者への本事業の周知、受診者の拡充を図る必要がある。	継続
39,380 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 聴力検診事業	保健センター	満50歳以上70歳以下の5歳節目の市民を対象に、市内医療機関において検診を実施。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	・中高年層の難聴等を早期発見し、日常生活の質の向上を図るために有効であり、継続実施が必要である。	継続
608 (千円)			

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
ペプシノゲン胃検診事業	保健センター		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 341

施策 健康づくりの推進

管理事業 成人保健事業

2 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ B型・C型肝炎ウイルス検診事業	保健センター	40歳以上で当該検診未受診の市民を対象に、市内医療機関において検診を実施。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 3,096	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・国は「肝炎ウイルスに感染しているものの自覚のない人が多数存在する」と推定し、少なくとも一生に一度は肝炎ウイルス検査を受診するよう、その対策を推進しているところであり、本市においても周知を図る必要がある。また、令和2年度の中核市移行に伴い、従前は保健所が担っていた肝炎ウイルス検査の対象年齢の拡大を行ったことから、新たに対象となった方への周知についても強化していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 吹田市健康長寿健診事業	保健センター	後期高齢者医療健康診査の受診者を対象に、市内医療機関において、貧血検査・生化学検査・心電図検査等の検査項目を加えて実施。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 25,245	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・後期高齢者健康診査に含まれていない検査項目を追加して検査を実施することは、高齢者の健康保持・増進に必要なものであり、疾患の早期発見にも寄与するものであるため、継続実施が必要である。高齢化に伴い年々受診者数は増加している。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 前立腺がん検診事業	保健センター	50歳以上の男性の市民を対象に市内医療機関において検診を実施。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 25,472	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・がん検診における国の指針には検診項目として含まれないものであるが、北摂各市をはじめ全国で約8割の市町村で実施しており、前立腺がんの早期発見に寄与するものとして継続実施が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 在宅要介護者・児訪問歯科健康診査事業	保健センター	歯科診療所等に通院が困難な在宅要介護者・児の市民を対象に、歯科疾患の早期発見、予防により口腔内の健康の維持及び改善を図るため、訪問による歯科健診を実施。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 8,386	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・通院困難な要介護者・児が地域で安心して歯科健診が受けられる体制を確保するため、継続実施が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
-			
決算額(事業費) 平成 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課